

4 がっひかりごう

令和4年4月1日 輝保育園

ご入園、ご進級おめでとうございます。

今年度も保育園で過ごす一日一日を大切に、元気に楽しく過ごしていきたいと思ひます。初めての保育園生活がスタートしたご家庭は、色々ご心配もあると思ひます。いつでも保育士にお声掛け下さい。今年度も、子ども達、保護者、保育者が共に育ち合いながら園生活を過ごしていきたいです。

[[[お願い]]]

副食費、絵本代、延長保育料、体操服代など、保育園お支払いいただくときのお願いです。

- お釣りの無いようお願い致します。
- 複数の支払いをまとめないで下さい。(夫々の袋に入れてください。)
- ^ 保育士に渡してください。

★ 確認を ★

靴のサイズ、カラー帽子のゴムのサイズは合っていますか？

暖かくなり、戸外での活動が活発になります。

速く走る、駆け上がる、よじ登る等、子ども達は、意欲的に習得していきます。

すぐに大きくなるのですが、是非、怪我防止のためにも、足に合った靴を履かせて下さい。



= 4月の行事予定 =

- 6日(水) 内科検診
 - 8日(金) 避難訓練
 - 15日(火) 歯科検診
 - 25日(金) お誕生会・身体測定
- ※ 内科検診・歯科検診の日は可能な限り休まないでください。



=== ナース・レポート ===

先日は、予防接種表記録の記入ありがとうございました。

乳幼児の感染症の中でも重症となる病気は、予防接種で防止できることがあります。

本人の為の個人防衛であると同時に、多くの子が接種することで、集団での防衛ともなります。

予防接種と聞くと副反応が心配と消極的になっておられる方もいるようですが、現在日本で使用されているワクチンは、副反応の頻度も少ないものです。

しかし、人間の体の性質は一人一人違いますから、副反応が出る人もいます。

程度はいろいろですが、大切なことは、お子さんの体のことをよく分かっているかかりつけの医師に体調をよく診ていただき、接種が可能であるかを判断していただくのがいちばん良いと思ひます。

地域によっては集団接種のところもありますが、その場合には、接種会場で医師によく相談した上で、予防接種を受けるかどうか判断しましょう。

また、予防接種後の経過観察はとても重要です。

接種後はご家庭で安静に過ごしましょう。

園には接種した日付、内容をお知らせください。

《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前を記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認して下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ 親離れ・子離れ ☆☆

～ 依存と自立 ～

■ 親離れ・子離れについて

② 自立への第一歩は、子どもに任せること。

年齢や発達段階に応じて、子どもの自立に向けて、子どもに任せてみるという姿勢をとることが「親離れ」、「子離れ」のために必要です。

大人から見て、我が子の力や判断力等が不安な場合もありますが、勇気をもって子ども自身の力を信じて「見守りながら、任せる」ことに取り組んでいきましょう。

いつまでも任せることを避けていると、子ども自身の力や判断力が育たず、常に親の意見を求め、自分では行動できない「指示待ち」になるかもしれません。

子どもに任せる第一歩として「お手伝い」があります。

安全面を考慮して簡単なものから始めてみてはどうでしょう。





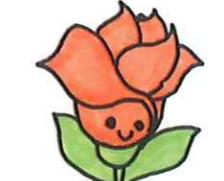

「洗濯物をたたみ、整理する」、「靴をそろえる」等、親子で話し合ってみましょう。

その際に大事なことは、親が決めるのではなく、子どもに決定させることです。

失敗したり、やらなかったりすることもあるかもしれませんが、「お手伝い」をがんばった過程をたくさんほめてください。

このような経験をすることが、次の思春期にもよい影響を与えます。

「教育力向上福岡県民運動ホームページ」より抜粋

こ ど も の よ う す	たんぽぽぐみ 0才児 	春の陽気と共に、今年度のスタートです。ご入園おめでとうございます。初めて保護者の元を離れ、寂しくて、悲しくてたくさん涙が溢れることでしょう。しかし、そんなときにそばにいて安心できる存在になれるように、愛着の育みを第一に取り組んでいきます。愛着とは、乳児期から幼児期初期に形成されると言われています。人を信じ、心から安心して「この人がいれば大丈夫」という心の基盤をつくるものです。これまでお家の方と築いてきた関係をこれからは保育士とも築いていきます。これから先、子どもたちにとって、悲しい、寂しい、嬉しい、楽しいと様々な場面に出会ったとき、いつでも1番に駆けつけ気持ちを理解してあげられる、その思いに寄り添える存在になれるよう保育していきます。気になること、困ったことなどあれば、いつでも声掛けてください。
	たんぽぽぐみ 1才児 	今年度は、在園児9名、新入園児6名の15名でのスタートです。1才児は、自我が芽生え、拡大していく時期です。自己主張も強くなってきます。子どもの主張、思いをしっかりと受け止める事を大切にかかわっていきます。その中でも、してはいけない事(危険なことや人を怪我させる事)は伝え、善悪を知らせていきます。また、身の回りの事を自分でしようとするこも増えてきます。子どもの自分でしたいという思いを大切に、さり気なく援助したり、方法を知らせたりし、自分で出来たという喜びを感じ、次への意欲に繋がるようかかわっていきます。保育者や友達と一緒に生活したり、遊んだりする中で、たくさん楽しい経験をしていきたいと考えています。気になる事、困ったことなどあれば、いつでも声を掛けてください。一年間、よろしくお祈りします。
	すみれぐみ 2才児 	新しいお友達が加わり、17人でのスタートです。4月は進級児にとっても、新入園児にとっても新しい生活が始まり、不安の多い毎日になります。2才児という年齢は、自分の好きな物へのこだわりも強くなりトラブルも多くなります。友だちとのぶつかり合いを経験しながら、相手の思いに気付くことができるようになり、遊びの中で自己主張を持ちながらも、他者を受容する社会性が確実に育ってきます。お互いの思いを言葉にしなが、友だちの存在に気付けるよう見守っていきます。身辺自立の面では、食事、排泄、着脱などの基本的な生活習慣が自立できるようになります。自分で出来たという喜びを大切に、自信に繋がるよう関わっていきます。子ども達と一緒に、たくさん楽しい経験や発見をしていきたいと考えています。一年間、よろしくお祈り致します。
	ちゅうりっぷぐみ 3才児 	ご入園、ご進級おめでとうございます。進級とともに乳児から幼児に変わり、いよいよお兄ちゃんお姉ちゃんの仲間入りです。これまでの大人との1対1の関係や5、6名程度のグループでの関わりを中心としていた生活から、より大人数での生活を新たに経験していくこの時期は一つの節目と言えます。身のまわりの事を自分でやり遂げる力や、約束を守って行動する力が求められ、友達との関わりの中で様々な経験を重ねる事が発達において重要な意味をもちます。生活の流れや共に過ごす子ども達の人数も大きく変わる為、不安を感じる事もあると思ひます。集団生活に適應していく過程をご家庭と園双方で支えていきましょう。まずは席を覚えることから始め「自分の居場所がある」という安心感をもって過ごせるようにしていきます。一年間宜しくお祈りします。
	ばらぐみ 4才児 	ご進級、ご入園、おめでとうございます。4才児は、友達と関わることに楽しさを覚える時期です。また、様々な遊びや生活のルールを覚え、守ろうとします。時には意見が食い違い友達とぶつかり合うこともあります。その経験を通して、相手の気持ちに気付いたり、自分たちで解決しようとしたりする力が育まれる時期でもあります。葛藤の中で子ども達は様々な感情を経験します。日々の中で感じたことを大人に受け止めてもらうことが、子ども達の成長の糧になります。共に成長を見守り育てていきましょう。同時に、出来ることも増えてきます。遊びの幅が広がるとどんなことにも興味津々な子ども達と、色々なことを共有し、子ども達一人ひとりの思いを大切にしながら楽しさや喜びも分かち合っていけるよう過ごしていきます。一年間、よろしくお祈りいたします。
ひまわりぐみ 5才児 	ご進級おめでとうございます。年長組は就学に向け、生活リズム(早起き、早寝、朝ごはん、排便の習慣)を整え、自分のことは自分でできるように取り組んでいきます。また、この一年間はいろんなことに興味をもち、挑戦したり自分達で工夫して取り組んだり、さまざまな人との関わりを通して豊かな心を養い、生きる力を育てていきます。更に、友だちと協力して取り組む活動で友だちと一緒にやり遂げる楽しさや、楽しい遊びを提供したり自分達で遊びを考えたりしながら遊ぶ楽しさを感じてほしいと願っています。初めは一番大きなクラスになった喜びと共に不安や緊張もありますので、まずはそれぞれの思いを丁寧に受けとめながら、自分達で新しい生活の場を整えて活動に取り組みくことで年長児としての自信や意欲に繋げていきます。一年間よろしくお祈り致します。	